



入間川東小たより

「笑顔」に向かって かがえ なかよく たくましく

令和3年 5月31日
狹山市立入間川東小学校
在籍児童数 646名
電話 04-2952-3118
校長 井上 健

「子供と共に伸びる教師」となるために

これは、本校の目指す教師像です。子供の成長を促すところが学校。そこで私たち教師は、家庭と連携を図りながら、教育活動を進めています。私たちの使命は、子供を成長させること。しかし、大学で教師になるための勉強をただで、大勢の子供たち一人一人に力をつける！とは簡単にはいきません。私たち教師は、子供たちに力をつけるために、常に、教材についてや授業の進め方、子供たちの発達の特性、学級集団の育て方……など、常に研修し力をつけていかなければなりません。最近では、一人一台の端末導入に対応すべく学校全体で研修が始まったところです。

また、埼玉県西部地区の公立小中学校では、研修の一環として、2年に1度、市と県の教育委員会の訪問を受け、学校全体の指導を受けます。その機会が5月24日(月)でした。

当日は、20名の西部教育事務所(県教委)と市教委の指導者(指導主事等)に来校いただきました。全教師が1時間の授業を事前に計画した授業計画(指導案)に基づき、授業を行い、直接見ていただき、その授業や教科指導全般について指導をいただきました。



その中で、手前味噌にはなりますが、西部教育事務所の指導の中で、「信頼関係にあふれた入間川東小学校ですね。子供たちの明るい表情や笑顔をどの教室からも拝見できました。先生方の丁寧な言葉かけや温かい関わり方、見やすく分かりやすい板書、教具の活用や具体物の提示など、子供たち一人一人を大事にしている様子が感じられました。」というお言葉をいただきました。褒められるって嬉しいものですね。

もちろん、課題に対しても指導されましたが、私たち入間川東小の教職員は、これからも子供たちの笑顔を支えるために、子供たち以上に努力してまいります。児童理解に努め、専門書を読んだり、外部の方々からの指導を受けたりする中で、謙虚な気持ちで、子供と共に成長し続ける教師、共に高め合える教師集団を目指してまいります。



■来月より、学校だよりの家庭への配布をなくし、ホームページでの掲載のみといたします。発行の都度緊急メールでお知らせいたします。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

6月の主な行事予定

3日(木) 歯科健診 全学年	12日(土) 土曜授業日(分散公開)校内硬筆展
4日(金) ミニバス大会	16日(水) 交通安全教室2~4校時 ベルマーク回収日
8日(火) 尿検査2次検査	17日(木) 資源回収日 内科検診2,4年
9日(水) 耳鼻科検診3,5,6年	21日(月) 東っ子放課後教室2,4,6年

■ お知らせとお願い ■

1 水泳学習について

[5月18日付保護者宛て文書「水泳指導について」](#)に基づき、6月21日(月)より次のように進めていきます。

- ・各学年2クラスずつ、指導者3人体制。指導予定時間については、各学級より連絡帳等で連絡します。
- ・実施予定時間6時間(3回)を予定。
- ・3年生以上の更衣室は、女子を多目的室、男子を教室とする。1・2年生は、教室とする。(男子と女子を分けます。)
- ・水泳指導のある日は「水泳参加カード」を担任へ提出してください。(捺印のない場合はプールには入れません) 【再掲】

■ 持ち物のお願い

水着に着替えた後、プールサイドまでマスクを着用させます。児童は、プールバックにバスタオルとマスク入れ、(ゴーグル)を入れ、移動します。次のものの準備をお願いします。記名も忘れずをお願いします。

「プールバック」には、次のものを入れます。

- ① 「マスク入れ」・・・マスクを外した時に入れておきます。ビニール袋でも可。
- ② 「バスタオル入れ」・・・レジ袋。プールサイドに設置したS字フックにかけます。
- ③ 「水着」、④ 「水泳帽子」、⑤ 「濡れた水着を入れるビニール袋」、⑥ 「ゴーグル」

2 同居家族も健康な状態で登校を

市内でもワクチン接種が始まりました。接種後の副反応も個人差があるようですが、同居家族が接種後、発熱等の症状が出た場合においても、児童の登校は、今まで通り見送るようお願いいたします。

3 ネット環境から子供を守るために

ご家庭にはすでに「[学習用タブレットご利用の手引き](#)」を配付させていただき、「同意書」もいただいている状態ですが、現在、教職員の1回目の研修が終わった段階です。今後、児童には、タブレットPCを起動するための個人のアカウント設定を行い、初めて運用が開始されます。しばらくは学校内の活用になる見込みですが、子供たちには、機器を活用する力の育成と同時に、パスワードや個人情報の管理、著作権等の「情報モラル」に関する認識力もそれ以上に高めていかなければならないと考えています。

現在、ほとんどのご家庭でインターネットやオンラインゲーム等を活用している状況があると思います。ぜひ、事故や事件に巻き込まれないために、お子さんと「情報モラル」について、話題にいただき、改めて「我が家のルールづくり」を進めていただければと思います。

【参考資料】

[【1】文部科学省
「情報モラルの充実」
\(小・中・高生に
向けてのレポート\)](#)



[【2】◎総務省
「インターネットトラブル
事例集2021」](#)

